

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	<p>①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。）</p> <p>ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします。</p> <p>ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&amp;PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&amp;PでA-以上）とすることを基本とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。</p> <p>ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。</p> <p>④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10%以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

## 運用報告書（全体版）

第135期（決算日	2017年10月10日）
第136期（決算日	2017年11月9日）
第137期（決算日	2017年12月11日）
第138期（決算日	2018年1月9日）
第139期（決算日	2018年2月9日）
第140期（決算日	2018年3月9日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第140期の決算を行ないました。

ここに、第135期～第140期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
111期末(2015年10月9日)	円 9,327	円 20	% 1.0	15,391	% 1.2	% 97.1	% △ 3.7	百万円 7,024
112期末(2015年11月9日)	9,200	20	△1.1	15,319	△0.5	94.6	－	6,841
113期末(2015年12月9日)	9,267	20	0.9	15,506	1.2	95.5	△ 8.9	6,797
114期末(2016年1月12日)	8,744	20	△5.4	14,739	△4.9	96.5	△10.7	6,300
115期末(2016年2月9日)	8,803	20	0.9	14,982	1.6	97.2	△14.8	6,292
116期末(2016年3月9日)	8,592	20	△2.2	14,563	△2.8	97.7	－	6,076
117期末(2016年4月11日)	8,452	20	△1.4	14,365	△1.4	97.3	－	5,916
118期末(2016年5月9日)	8,377	20	△0.7	14,107	△1.8	96.2	－	5,822
119期末(2016年6月9日)	8,431	20	0.9	14,237	0.9	96.8	－	5,798
120期末(2016年7月11日)	7,880	20	△6.3	13,427	△5.7	97.1	0.7	5,373
121期末(2016年8月9日)	7,977	20	1.5	13,690	2.0	97.0	－	5,398
122期末(2016年9月9日)	8,032	20	0.9	13,688	△0.0	92.5	－	5,384
123期末(2016年10月11日)	7,889	20	△1.5	13,663	△0.2	97.0	－	5,215
124期末(2016年11月9日)	7,643	20	△2.9	13,654	△0.1	96.9	－	4,990
125期末(2016年12月9日)	8,218	20	7.8	14,295	4.7	96.9	－	5,309
126期末(2017年1月10日)	8,242	20	0.5	14,549	1.8	96.7	△ 9.0	5,254
127期末(2017年2月9日)	8,064	20	△1.9	14,091	△3.1	97.2	△ 9.1	5,060
128期末(2017年3月9日)	8,066	20	0.3	14,252	1.1	97.0	△ 9.2	4,980
129期末(2017年4月10日)	7,954	20	△1.1	13,985	△1.9	97.3	－	4,821
130期末(2017年5月9日)	8,160	20	2.8	14,431	3.2	97.1	－	4,928
131期末(2017年6月9日)	8,072	20	△0.8	14,427	△0.0	97.0	－	4,828
132期末(2017年7月10日)	8,354	20	3.7	14,851	2.9	97.1	－	4,969
133期末(2017年8月9日)	8,220	20	△1.4	14,813	△0.3	97.2	－	4,840
134期末(2017年9月11日)	8,317	20	1.4	14,768	△0.3	97.0	－	4,864
135期末(2017年10月10日)	8,365	20	0.8	15,036	1.8	96.9	－	4,854
136期末(2017年11月9日)	8,446	20	1.2	15,206	1.1	96.7	－	4,836
137期末(2017年12月11日)	8,429	20	0.0	15,318	0.7	97.2	－	4,801
138期末(2018年1月9日)	8,453	20	0.5	15,333	0.1	97.1	－	4,768
139期末(2018年2月9日)	8,032	20	△4.7	14,821	△3.3	96.8	－	4,481
140期末(2018年3月9日)	7,858	20	△1.9	14,482	△2.3	97.5	－	4,372

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

#### ■ 基準価額・騰落率

第135期首：8,317円

第140期末：7,858円（既払分配金120円）

騰落率：△4.1%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や英ポンドなどが円に対して上昇したことはプラス要因となりましたが、債券価格がおおむね下落したことや米ドルなどが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

リソナ ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第135期	(期首) 2017年 9月11日	円 8,317	% -	14,768	% -	% 97.0	% -
	9月末	8,438	1.5	15,108	2.3	96.7	-
	(期末) 2017年10月10日	8,385	0.8	15,036	1.8	96.9	-
第136期	(期首) 2017年10月10日	8,365	-	15,036	-	96.9	-
	10月末	8,369	0.0	15,113	0.5	96.9	-
	(期末) 2017年11月 9日	8,466	1.2	15,206	1.1	96.7	-
第137期	(期首) 2017年11月 9日	8,446	-	15,206	-	96.7	-
	11月末	8,338	△1.3	15,105	△0.7	96.7	-
	(期末) 2017年12月11日	8,449	0.0	15,318	0.7	97.2	-
第138期	(期首) 2017年12月11日	8,429	-	15,318	-	97.2	-
	12月末	8,435	0.1	15,291	△0.2	97.1	-
	(期末) 2018年 1月 9日	8,473	0.5	15,333	0.1	97.1	-
第139期	(期首) 2018年 1月 9日	8,453	-	15,333	-	97.1	-
	1月末	8,209	△2.9	14,935	△2.6	96.6	-
	(期末) 2018年 2月 9日	8,052	△4.7	14,821	△3.3	96.8	-
第140期	(期首) 2018年 2月 9日	8,032	-	14,821	-	96.8	-
	2月末	7,912	△1.5	14,586	△1.6	96.9	-
	(期末) 2018年 3月 9日	7,878	△1.9	14,482	△2.3	97.5	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2017.9.12～2018.3.9)

### ■海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通して、金利は上昇しました。第135期首より、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で2017年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから、金利は上昇しました。その後、米国では追加利上げの可能性が高まる中で利回り曲線の平坦化が進みました。また、ドイツなどではECB（欧州中央銀行）が量的緩和の延長を決定する中で金利は低下傾向となりました。2017年12月以降は米国の税制改革法が成立したことを背景に市場のリスク選好度が強まったことや、日本およびユーロ圏などの主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇しました。

### ■為替相場

為替相場は、当作成期間を通して、米ドルなどは対円で下落した一方、英ポンドなどは対円で上昇しました。第135期首より、北朝鮮の情勢への警戒感が和らぎ市場のリスク回避姿勢が後退したことや、FOMCで2017年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから、円安傾向となりました。その後は、米ドルやユーロなどはおおむね横ばいで推移しました。また、資源国通貨は市場のリスク環境に左右されて動く場面も見られましたが、おおむね横ばいにとどまりました。2018年に入ると、米国のムニューシン財務長官による米ドル安容認発言から米ドルが下落しました。また、各国の株価が急落し市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円は上昇傾向となりました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

### ■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

## ポートフォリオについて

(2017.9.12~2018.3.9)

### ■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

### ■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

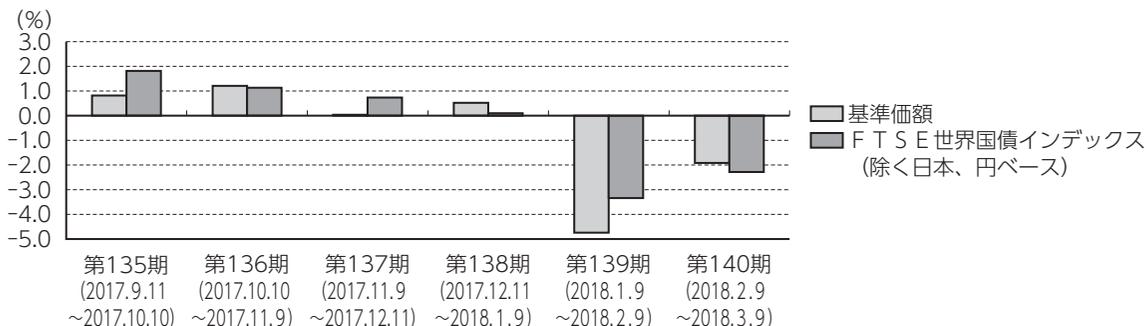
海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

第135期から第140期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。  
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
	2017年9月12日 ～2017年10月10日	2017年10月11日 ～2017年11月9日	2017年11月10日 ～2017年12月11日	2017年12月12日 ～2018年1月9日	2018年1月10日 ～2018年2月9日	2018年2月10日 ～2018年3月9日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.24	0.24	0.24	0.24	0.25	0.25
当期の収益（円）	20	20	16	19	15	13
当期の収益以外（円）	—	—	3	0	4	6
翌期繰越分配対象額（円）	1,113	1,116	1,112	1,112	1,108	1,101

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第135期	第136期	第137期	第138期	第139期	第140期
(a) 経費控除後の配当等収益	21.00円	22.59円	16.11円	19.98円	15.86円	13.93円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	71.44	71.83	72.22	72.60	73.11	73.52
(d) 分配準備積立金	1,040.96	1,041.58	1,043.80	1,039.54	1,039.02	1,034.48
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,133.42	1,136.02	1,132.14	1,132.13	1,128.01	1,121.95
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,113.42	1,116.02	1,112.14	1,112.13	1,108.01	1,101.95

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

### ■ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度から10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第135期～第140期 (2017.9.12～2018.3.9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.663%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,298円です。
(投 信 会 社)	(22)	(0.265)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.372)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.677	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年9月12日から2018年3月9日まで)

決算期	第135期～第140期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	1,050	1,712	206,720	336,373

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間(第135期～第140期)中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第134期末	第140期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	3,011,948	2,806,277	4,351,975

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年10月10日)、(2017年11月9日)、(2017年12月11日)、(2018年1月9日)、(2018年2月9日)、(2018年3月9日)現在

項目	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末
<b>(A) 資産</b>	<b>4,873,361,101円</b>	<b>4,858,255,982円</b>	<b>4,823,899,936円</b>	<b>4,788,727,601円</b>	<b>4,497,910,579円</b>	<b>4,389,621,703円</b>
コール・ローン等	39,926,356	39,514,612	39,933,392	37,798,049	38,495,623	36,574,567
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド(評価額)	4,830,789,955	4,812,764,577	4,778,048,388	4,747,146,980	4,459,414,956	4,351,975,384
未収入金	2,644,790	5,976,793	5,918,156	3,782,572	-	1,071,752
<b>(B) 負債</b>	<b>19,321,609</b>	<b>21,891,625</b>	<b>22,884,916</b>	<b>19,829,733</b>	<b>16,642,497</b>	<b>16,635,177</b>
未払収益分配金	11,605,209	11,452,265	11,392,037	11,282,664	11,158,697	11,130,198
未払解約金	2,423,479	4,991,309	5,733,315	3,308,212	-	744,223
未払信託報酬	5,261,366	5,384,208	5,661,766	5,110,414	5,323,430	4,572,962
その他未払費用	31,555	63,843	97,798	128,443	160,370	187,794
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>4,854,039,492</b>	<b>4,836,364,357</b>	<b>4,801,015,020</b>	<b>4,768,897,868</b>	<b>4,481,268,082</b>	<b>4,372,986,526</b>
元本	5,802,604,835	5,726,132,619	5,696,018,866	5,641,332,065	5,579,348,824	5,565,099,152
次期繰越損益金	△ 948,565,343	△ 889,768,262	△ 895,003,846	△ 872,434,197	△ 1,098,080,742	△ 1,192,112,626
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,802,604,835□</b>	<b>5,726,132,619□</b>	<b>5,696,018,866□</b>	<b>5,641,332,065□</b>	<b>5,579,348,824□</b>	<b>5,565,099,152□</b>
1万円当り基準価額(C/D)	8,365円	8,446円	8,429円	8,453円	8,032円	7,858円

\*第134期末における元本額は5,848,372,483円、当作成期間(第135期～第140期)中における追加設定元本額は13,362,116円、同解約元本額は296,635,447円です。

\*第140期末の計算口数当りの純資産額は7,858円です。

\*第140期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,192,112,626円です。

■投資信託財産の構成

2018年3月9日現在

項目	第140期末	
	評価額	比率
	千円	%
ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	4,351,975	99.1
コール・ローン等、その他	37,646	0.9
投資信託財産総額	4,389,621	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.73円、1カナダ・ドル=82.74円、1オーストラリア・ドル=83.12円、1イギリス・ポンド=147.33円、1デンマーク・クローネ=17.64円、1ノルウェー・クローネ=13.61円、1スウェーデン・クローネ=12.90円、1ユーロ=131.38円です。

(注3) ハイグレード・ソブリン・マザーファンドにおいて、第140期末における外貨建純資産(19,294,912千円)の投資信託財産総額(19,368,999千円)に対する比率は、99.6%です。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

■損益の状況

第135期 自2017年9月12日 至2017年10月10日 第138期 自2017年12月12日 至2018年1月9日  
 第136期 自2017年10月11日 至2017年11月9日 第139期 自2018年1月10日 至2018年2月9日  
 第137期 自2017年11月10日 至2017年12月11日 第140期 自2018年2月10日 至2018年3月9日

項 目	第 135 期	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期
(A) 配当等収益	△ 1,237円	△ 1,086円	△ 1,307円	△ 1,227円	△ 1,048円	△ 1,043円
受取利息	4	6	1	3	2	-
支払利息	△ 1,241	△ 1,092	△ 1,308	△ 1,230	△ 1,050	△ 1,043
(B) 有価証券売買損益	44,877,280	63,164,931	7,177,622	30,401,444	△ 218,700,109	△ 81,099,468
売買益	45,528,421	63,614,571	7,442,461	30,608,386	797,819	195,781
売買損	△ 651,141	△ 449,640	△ 264,839	△ 206,942	△ 219,497,928	△ 81,295,249
(C) 信託報酬等	△ 5,292,921	△ 5,416,496	△ 5,695,721	△ 5,141,059	△ 5,355,357	△ 4,600,386
(D) 当期損益金(A+B+C)	39,583,122	57,747,349	1,480,594	25,259,158	△ 224,056,514	△ 85,700,897
(E) 前期繰越損益金	△352,535,594	△320,162,222	△272,327,617	△279,428,447	△ 262,408,031	△ 496,158,381
(F) 追加信託差損益金	△624,007,662	△615,901,124	△612,764,786	△606,982,244	△ 600,457,500	△ 599,123,150
(配当等相当額)	( 41,459,112)	( 41,136,262)	( 41,140,108)	( 40,959,744)	( 40,795,704)	( 40,919,659)
(売買損益相当額)	(△665,466,774)	(△657,037,386)	(△653,904,894)	(△647,941,988)	(△ 641,253,204)	(△ 640,042,809)
(G) 合計(D+E+F)	△936,960,134	△878,315,997	△883,611,809	△861,151,533	△1,086,922,045	△1,180,982,428
(H) 収益分配金	△ 11,605,209	△ 11,452,265	△ 11,392,037	△ 11,282,664	△ 11,158,697	△ 11,130,198
次期繰越損益金(G+H)	△948,565,343	△889,768,262	△895,003,846	△872,434,197	△1,098,080,742	△1,192,112,626
追加信託差損益金	△624,007,662	△615,901,124	△612,764,786	△606,982,244	△ 600,457,500	△ 599,123,150
(配当等相当額)	( 41,459,112)	( 41,136,262)	( 41,140,108)	( 40,959,744)	( 40,795,704)	( 40,919,659)
(売買損益相当額)	(△665,466,774)	(△657,037,386)	(△653,904,894)	(△647,941,988)	(△ 641,253,204)	(△ 640,042,809)
分配準備積立金	604,614,705	597,912,734	592,341,254	586,432,093	577,402,083	572,328,932
繰越損益金	△929,172,386	△871,779,872	△874,580,314	△851,884,046	△1,075,025,325	△1,165,318,408

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 135 期	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,189,796円	12,938,540円	9,181,672円	11,272,193円	8,853,274円	7,756,753円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	41,459,112	41,136,262	41,140,108	40,959,744	40,795,704	40,919,659
(d) 分配準備積立金	604,030,118	596,426,459	594,551,619	586,442,564	579,707,506	575,702,377
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	657,679,026	650,501,261	644,873,399	638,674,501	629,356,484	624,378,789
(f) 分配金	11,605,209	11,452,265	11,392,037	11,282,664	11,158,697	11,130,198
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	646,073,817	639,048,996	633,481,362	627,391,837	618,197,787	613,248,591
(h) 受益権総口数	5,802,604,835□	5,726,132,619□	5,696,018,866□	5,641,332,065□	5,579,348,824□	5,565,099,152□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 135 期	第 136 期	第 137 期	第 138 期	第 139 期	第 140 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(8,365円)	(8,446円)	(8,429円)	(8,453円)	(8,032円)	(7,858円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《お知らせ》

##### ■申込受付中止日の対象市場にかかる名称変更について

「ロンドン国際金融先物取引所（L I F F E）におけるイギリス国債先物取引」を「ICEフューチャーズ・ヨーロッパにおけるイギリス国債先物取引」に変更しました。

# ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第25期 (決算日 2018年3月9日)

(計算期間 2017年9月12日～2018年3月9日)

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第25期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の公社債等
運用方法	<p>①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。）</p> <p>ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。</p> <p>ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&amp;PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&amp;PでAA-以上）とすることを基本とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。</p> <p>ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。</p> <p>④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

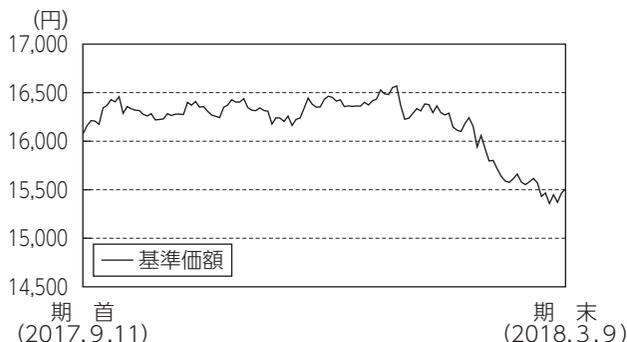
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2017年9月11日	16,073	%	14,843	%	97.5	%
9月末	16,319	1.5	15,184	2.3	97.2	—
10月末	16,243	1.1	15,190	2.3	97.4	—
11月末	16,239	1.0	15,182	2.3	97.2	—
12月末	16,487	2.6	15,368	3.5	97.6	—
2018年1月末	16,100	0.2	15,011	1.1	97.0	—
2月末	15,571	△3.1	14,660	△1.2	97.4	—
(期末)2018年3月9日	15,508	△3.5	14,556	△1.9	98.0	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,073円 期末：15,508円 騰落率：△3.5%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や英ポンドなどが円に対して上昇したことはプラス要因となりましたが、債券価格がおおむね下落したことや米ドルなどが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通して、金利は上昇しました。期首より、FOMC(米国連邦公開市場委員会)で2017年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから、金利は上昇しました。その後、米国では追加利上げの可能性が高まる中で利回り曲線の平坦化が進みました。また、ドイツなどではECB(欧州中央銀行)が量的緩和の延長を決定する中で金利は低下傾向となりました。2017年12月以降は米国の税制改革法が成立したことを背景に市場のリス

ク選好度が強まったことや、日本およびユーロ圏などの主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇しました。

○為替相場

為替相場は、期を通して、米ドルなどは対円で下落した一方、英ポンドなどは対円で上昇しました。期首より、北朝鮮の情勢への警戒感が和らぎ市場のリスク回避姿勢が後退したことや、FOMCで2017年内の追加利上げの可能性が示唆されたことなどから、円安傾向となりました。その後は、米ドルやユーロなどはおおむね横ばいで推移しました。また、資源国通貨は市場のリスク環境に左右されて動く場面も見られましたが、おおむね横ばいとどまりました。2018年に入ると、米国のムニチューシ財務長官による米ドル安容認発言から米ドルが下落しました。また、各国の株価が急落し市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円は上昇傾向となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度から10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5(年)程度から10(年)程度の範囲内で運用しました。米国や欧州の金融政策動向などを見極めつつ、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5(年)程度から10(年)程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2017年9月12日から2018年3月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 7,158	千アメリカ・ドル 8,657 ( — )
	カナダ	千カナダ・ドル 755	千カナダ・ドル 733 ( — )
	イギリス	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド 2,174 ( — )
	ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 8,679	千ノルウェー・クローネ 1,115 ( — )
	スウェーデン	千スウェーデン・クローネ —	千スウェーデン・クローネ 1,760 ( — )
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ —	千ユーロ 1,876 ( — )
国	ユーロ (フランス)	千ユーロ 1,491	千ユーロ 2,253 ( — )
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 1,491	千ユーロ 4,129 ( — )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年9月12日から2018年3月9日まで)

当			期		
買	付	金 額	売	付	金 額
銘	柄		銘	柄	
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	385,455	US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ)	0.25% 2025/1/15	404,869
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	219,828	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	2.25% 2024/5/25	301,064
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	201,387	Belgium Government Bond (ベルギー)	0.8% 2025/6/22	251,178
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.5% 2046/2/15	194,884	Mexico Government International Bond (メキシコ)	4% 2023/10/2	235,148
NORWEGIAN GOVERNMENT BOND (ノルウェー)	3.75% 2021/5/25	118,302	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	209,158
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	3.5% 2045/12/1	67,975	United Kingdom Gilt (イギリス)	8% 2021/6/7	128,647
			United Kingdom Gilt (イギリス)	4% 2022/3/7	119,102
			United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	78,780
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.125% 2023/2/15	70,267
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	9% 2025/6/1	64,737

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

# ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

## ■組入資産明細表

### (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	評 価 額		期 組入比率	未 うちB B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 39,200	千アメリカ・ドル 43,238	千円 4,614,805	% 23.9	% -	% 23.4	% 0.5	% -
カナダ	千カナダ・ドル 21,100	千カナダ・ドル 27,520	2,277,082	11.8	-	11.8	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 24,600	千オーストラリア・ドル 28,546	2,372,782	12.3	-	9.4	2.9	-
イギリス	千イギリス・ポンド 19,600	千イギリス・ポンド 22,699	3,344,363	17.3	-	12.1	5.2	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 21,000	千デンマーク・クローネ 31,584	557,152	2.9	-	2.9	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 25,000	千ノルウェー・クローネ 26,731	363,810	1.9	-	0.9	0.6	0.4
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 25,500	千スウェーデン・クローネ 29,243	377,240	2.0	-	1.5	0.4	-
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 11,500	千ユーロ 15,327	2,013,702	10.4	-	10.4	-	-
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 4,900	千ユーロ 5,006	657,763	3.4	-	3.4	-	-
ユーロ（フランス）	千ユーロ 13,100	千ユーロ 15,190	1,995,754	10.3	-	10.3	-	-
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 2,200	千ユーロ 2,638	346,696	1.8	-	1.1	0.7	-
ユーロ（小計）	31,700	38,163	5,013,917	26.0	-	25.2	0.7	-
合計	-	-	18,921,155	98.0	-	87.3	10.3	0.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

### (2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.1250	%千アメリカ・ドル 700	千アメリカ・ドル 845	千円 90,283	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.6250	18,200	23,782	2,538,265	2025/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	1,000	975	104,127	2045/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	8,600	7,857	838,637	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.5000	6,300	5,554	592,813	2046/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	4,400	4,222	450,677	2027/05/15
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		39,200	43,238	4,614,805	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	9.0000	千カナダ・ドル 13,500	千カナダ・ドル 19,629	1,624,136	2025/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	2,600	3,158	261,345	2045/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	5,000	4,732	391,600	2026/06/01
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		21,100	27,520	2,277,082	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル 5,000	千オーストラリア・ドル 5,553	461,569	2021/05/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	1,000	1,143	95,009	2022/07/15
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	3,800	4,408	366,452	2027/04/21

当		期				末		償還年月日							
区	分	銘	柄	種	類	年	利率		額	面	金額	評	価	額	
										外		貨			
										建		換			
										金		算			
										額		金			
										額		額			
										千		円			
										千		千			
										千		千			
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.5000	%	千	オーストラリア・ドル	14,800	千	オーストラリア・ドル	17,441	1,449,750	2033/04/21
通貨小計	銘柄数額	4銘柄								24,600			28,546	2,372,782	
イギリス		United Kingdom Gilt		国債証券		1.5000		千	イギリス・ポンド	4,500	千	イギリス・ポンド	4,544	669,482	2026/07/22
		United Kingdom Gilt		国債証券		8.0000				5,300			6,508	958,968	2021/06/07
		United Kingdom Gilt		国債証券		5.0000				2,000			2,503	368,878	2025/03/07
		United Kingdom Gilt		国債証券		4.0000				300			336	49,527	2022/03/07
		United Kingdom Gilt		国債証券		4.2500				2,000			2,870	422,837	2040/12/07
		United Kingdom Gilt		国債証券		2.2500				2,500			2,648	390,266	2023/09/07
		United Kingdom Gilt		国債証券		2.7500				3,000			3,287	484,403	2024/09/07
通貨小計	銘柄数額	7銘柄								19,600			22,699	3,344,363	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		7.0000		千	デンマーク・クローネ	15,000	千	デンマーク・クローネ	21,694	382,698	2024/11/10
		DANISH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.5000				6,000			9,889	174,453	2039/11/15
通貨小計	銘柄数額	2銘柄								21,000			31,584	557,152	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		3.7500		千	ノルウェー・クローネ	8,000	千	ノルウェー・クローネ	8,640	117,592	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND		国債証券		3.0000				12,000			12,921	175,866	2024/03/14
		EUROPEAN INVESTMENT BANK		特殊債券		3.0000				5,000			5,169	70,352	2020/02/04
通貨小計	銘柄数額	3銘柄								25,000			26,731	363,810	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND		国債証券		5.0000		千	スウェーデン・クローネ	5,500	千	スウェーデン・クローネ	6,320	81,531	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				20,000			22,923	295,709	2025/05/12
通貨小計	銘柄数額	2銘柄								25,500			29,243	377,240	
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY		国債証券		5.4000		千	ユーロ	11,500	千	ユーロ	15,327	2,013,702	2025/03/13
国小計	銘柄数額	1銘柄								11,500			15,327	2,013,702	
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond		国債証券		0.8000		千	ユーロ	4,900	千	ユーロ	5,006	657,763	2025/06/22
国小計	銘柄数額	1銘柄								4,900			5,006	657,763	
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.2500		千	ユーロ	2,100	千	ユーロ	2,864	376,357	2045/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.2500				11,000			12,326	1,619,396	2024/05/25
国小計	銘柄数額	2銘柄								13,100			15,190	1,995,754	
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.5000		千	ユーロ	1,000	千	ユーロ	1,075	141,347	2023/02/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				1,200			1,563	205,348	2046/08/15
国小計	銘柄数額	2銘柄								2,200			2,638	346,696	
通貨小計	銘柄数額	6銘柄								31,700			38,163	5,013,917	
合計	銘柄数額	33銘柄												18,921,155	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年3月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	18,921,155	97.7
コール・ローン等、その他	447,844	2.3
投資信託財産総額	19,368,999	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.73円、1カナダ・ドル=82.74円、1オーストラリア・ドル=83.12円、1イギリス・ポンド=147.33円、1デンマーク・クローネ=17.64円、1ノルウェー・クローネ=13.61円、1スウェーデン・クローネ=12.90円、1ユーロ=131.38円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(19,294,912千円)の投資信託財産総額(19,368,999千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年3月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>21,811,541,524円</b>
コール・ローン等	167,449,099
公社債(評価額)	18,921,155,505
未収入金	2,449,225,265
未収利息	237,141,992
前払費用	5,963,454
差入委託証拠金	30,606,209
<b>(B) 負債</b>	<b>2,496,331,252</b>
未払金	2,465,259,500
未払解約金	31,071,752
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>19,315,210,272</b>
元本	12,454,679,608
次期繰越損益金	6,860,530,664
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>12,454,679,608口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	15,508円

\*期首における元本額は13,198,242,254円、当期中における追加設定元本額は1,050,342円、同解約元本額は744,612,988円です。

\*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、りそな・世界資産分散ファンド9,648,401,955円、りそなハイグレード・ソブリン・ファンド(毎月決算型)2,806,277,653円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は15,508円です。

■損益の状況

当期 自2017年9月12日 至2018年3月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>360,429,035円</b>
受取利息	360,426,024
その他収益金	67,611
支払利息	△ 64,600
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△1,061,353,152</b>
売買益	414,945,591
売買損	△1,476,298,743
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 2,244,007</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△ 703,168,124</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>8,014,796,689</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 451,760,412</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>662,511</b>
<b>(H) 合計(D+E+F+G)</b>	<b>6,860,530,664</b>
次期繰越損益金(H)	6,860,530,664

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。